

	令和5年度行政事業レビューシート					( 文部科学省 )	
事業名	電源地域産業育成支援補助金			担当部局庁	研究開発局		作成責任者
事業開始年度	平成4年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	原子力課		原子力課長 奥 篤史
会計区分	エネルギー対策特別会計電源開発促進勘定						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	特別会計に関する法律施行令 第51条第1項第14号			関係する 計画、通知等	エネルギー基本計画(平成30年7月3日閣議決定)		
政策	9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応			主要経費	エネルギー対策費		
施策	9-5 国家戦略上重要な基幹技術の推進						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_9-5.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	本事業は、電源立地対策(発電用施設の設置及び運転の円滑化のための財政上の措置)の一環として、電源立地地域の自立的・持続的発展に結びつく産業の発掘・育成に関する当該地域の自発的努力に対し、国として側面からの支援措置を講じることを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	近年コロナ禍による外出自粛等により人流が抑制されていたため、観光産業は大きな影響を受けている。 当該事業を実施するにあたっては、コロナ禍で実施したマーケティング調査の結果を効果的に活用し、電源立地地域における産業の育成・活性化に繋がる事業を一層展開していく必要がある。						
事業概要 (5行程度以内)	本事業は、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構の原子力発電施設等がその区域内に設置されている都道府県(電源立地地域)に対し、当該地域が実施する観光産業等に係るマーケティング調査事業等の実施に要する費用に充てるための補助金(補助金額は交付要綱において規定)を交付するものである。(補助率:定額)						
事業概要URL	-						
実施方法	補助						
補助率等	定額						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	114.4	114.4	114.4	114.4	130.9
		補正予算(B)	-	-	-	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	114.4	114.4	114.4	114.4	130.9	
	執行額(G)		113.9	113.9	114.2		
	執行率(%) =(G)/(F)		100%	100%	100%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		100%	100%	100%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	電源立地対策費			補助事業者の事業計画による増		
	(目)	電源立地等推進対策補助金					
	(目)	電源地域産業育成支援補助金	114	131			
		その他					
	計(A)		114.4	130.9			

活動内容① (アクティビティ)		本事業は、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構の原子力発電施設等がその区域内に設置されている福井県(電源立地地域)に対し、当該地域が実施する観光産業の育成を支援する。								
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		福井県の地場産業の育成を図る	本補助金により行われたマーケティング事業数	活動実績	件	4	4	4	-	-
				当初見込み	件	4	4	4	4	6
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	若狭路の観光資源に関するマーケティング調査を通して、観光産業に関する情報発信を行うことで、若狭路への興味や関心の向上に繋がるものと考えられるため、短期成果目標として設定した。 なお、根拠として用いた統計・データ名(出典)は、福井県観光振戦略及び若狭湾観光連盟ホームページアクセス数(年間ページビュー数)である。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度	
		福井県若狭路における観光産業の関心度向上を図る	若狭湾観光連盟ホームページアクセス数(年間ページビュー数)	成果実績	件	-	2,259,577	1,261,202	-	
				目標値	件	-	72,000	2,500,000	2,500,000	
				達成度	%	-	3,138.3	50.4	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		・福井県観光新戦略 ・若狭湾観光連盟ホームページアクセス数(年間ページビュー数)								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	本補助金により行われたマーケティング調査の結果を効果的に活用することにより、福井県(電源立地地域)の観光産業の育成・活性化に繋がり、観光客数の増加が見込まれるため長期成果目標として設定した。 なお、根拠として用いた統計・データ名(出典)は、福井県観光振戦略及び令和4年福井県観光入込数(推計)である。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 6 年度	
		福井県への観光客数増加に繋げる	観光客数(延べ人数)	成果実績	万人	660	646	762	-	
				目標値	万人	925	951	977	1,029	
				達成度	%	71.4	67.9	78	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		・福井県観光新戦略 ・令和4年福井県観光入込数(推計)								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								

活動内容② (アクティビティ)		本事業は、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構の原子力発電施設等がその区域内に設置されている茨城県(電源立地地域)に対し、当該地域が実施する観光産業の育成を支援する。								
↓										
活動目標及び活動実績② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		茨城県の地場産業の育成を図る	本補助金により行われたマーケティング事業数	活動実績	件	4	4	4	-	-
				当初見込み	件	4	4	4	3.	3
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	電源立地地域の観光資源や観光イベントが周辺地域に及ぼす経済効果等についてマーケティング調査を実施することで、周辺地域での消費額の増加に繋がるものと考えられるため、短期成果目標として設定した。 なお、根拠として用いた統計・データ名(出典)は、茨城県総合計画及び本事業のイベント開催時における周辺地域での消費額調査結果(一人あたり)についてである。								
成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5 年度	
		茨城県(電源立地地域)における観光産業の観光消費額の増加に繋げる	イベント開催時における周辺地域での消費額(一人あたり)	成果実績	円	-	4,980	4,810	-	
				目標値	円	-	7,040	5,980	5,880	
				達成度	%	-	70.7	80.4	-	
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		・茨城県総合計画 ・本事業のイベント開催時における周辺地域での消費額調査結果(一人あたり)について								
↓	成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカムからのつながり)	本補助金により行われたマーケティング調査の結果を効果的に活用することにより、茨城県(電源立地地域)の観光産業の育成・活性化に繋がり、観光消費額の増加が見込まれるため長期成果目標として設定した。 なお、根拠として用いた統計・データ名(出典)は、茨城県総合計画及び観光入込客統計に関する共通基準である。								
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7 年度	
		茨城県における観光産業の育成観光消費額の増加に繋げる	県内観光消費額	成果実績	億円	2,101	2,292	2,862	-	
				目標値	億円	3,700	3,950	2,860	4,000	
				達成度	%	56.8	58	100.1	-	
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		・茨城県総合計画 ・観光入込客統計に関する共通基準								
アウトカム設定についての説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由								
		-								

活動内容③ (アクティビティ)		本事業は、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構の原子力発電施設等がその区域内に設置されている茨城県(電源立地地域)に対し、当該地域への企業誘致を通して産業の育成を支援する。								
↓										
活動目標及び活動実績③ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		企業誘致の増加に繋がる取組を行う	本補助金により行われたマーケティング事業数	活動実績	件	1	1	1	-	-
				当初見込み	件	1	1	1	1	1
↓	成果目標③-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	本補助金により行われたマーケティング調査の結果を効果的に活用することにより、茨城県(電源立地地域)への企業誘致に繋がり、工場等の立地件数の増加が見込まれるため長期成果目標として設定した。 なお、根拠として用いた統計・データ名(出典)は、茨城県総合計画及び令和4年通年(1-12月)工場立地動向調査の結果についてである。								
成果目標及び成果実績③-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 7 年度	
		工場立地件数の増加を目指す	工場立地件数	成果実績	件	65	51	60	-	
				目標値	件	50	50	55	55	
				達成度	%	130	102	109.1	-	
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		・茨城県総合計画 ・令和4年通年(1-12月)工場立地動向調査の結果について								
アウトカム設定について の説明		アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由								
		-								
		アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由								
		アクティビティである企業誘致に繋げるマーケティング調査事業が、最終目標である企業立地件数の増加に直接結びつくため。								

[illegible]

※令和4年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省  
114.2百万円

原子力発電施設等が所在する地域における産業の発掘・育成に関する事業に対し補助金を交付

〔補助〕

〔補助〕

A 電源地域産業育成  
支援補助金事業  
55百万円(福井県)

B 電源地域産業育成  
支援補助金事業  
59.2百万円(茨城県)

原子力発電施設等が所在する  
地域における産業の発掘・育成に  
関する事業を実施

原子力発電施設等が所在する  
地域における産業の発掘・育成に  
関する事業を実施

資金の流れ  
(資金の受け取り先が  
何を行っているかにつ  
いて補足する)  
(単位：百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者につ いて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	福井県の産業発掘・育成に関するマーケティング経費	55	事業費	茨城県の産業発掘・育成に関するマーケティング経費	59.2
	計		55	計		59.2
	費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック

